弥生時代

名前

問1　弥生時代における「ムラ同士の争い」は、その後の日本の社会構造にどのような変化をもたらしましたか。当時の社会の流れとして最も適切な説明を選びなさい。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 争いを鎮めるために、各集落が完全に独立したまま交流を断つ鎖国のような状態になった
2. 争いを通じて周辺のムラが統合され、クニと呼ばれる強力な政治的まとまりが形成された
3. すべての人が平等に食料を分配する仕組みが作られ、身分の差が完全になくなった
4. 争いを避けるために人々が再び移動生活に戻り、定住する集落が一時的に消滅した

問2　古代における農具の改良について、木製農具の先に鉄の刃先を取り付けるようになった目的と、その結果として生じた変化について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. すべての農具を鉄のみで製造することで、木材資源の消費を抑え森林を保護した
2. 石包丁の使用を継続しつつ、木製農具の強度を補うことで穂首刈りの効率を上げた
3. 土を深く耕すことを可能にして農業生産力を高めるため、収穫量が増大した
4. 灌漑用水を確保するために、大規模な土木工事専用の石造りの道具を開発した

問3　3世紀に邪馬台国の卑弥呼が、中国の魏へ使節を送り「親魏倭王」の称号や銅鏡などを得た背景について、当時の日本の状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

1. 中国が日本に対して朝貢を強制し、従わない場合は貿易を禁止すると通告してきたため
2. 日本の優れた絹織物を中国全土に普及させ、大陸での市場独占権を皇帝に認めてもらうため
3. 国内の諸勢力が争う中で、中国という大国の後ろ盾を得ることで自らの権威を高める必要があったため
4. 魏の軍事力を直接日本に呼び寄せ、反対勢力を武力で一掃して一気に領土を拡大しようとしたため

問4　弥生時代の3世紀、邪馬台国の卑弥呼が中国の「魏」に対して使いを送った目的と、その結果として当時の国際情勢から読み取れる背景として最も適切なものはどれか。（2017年 東京都公立入試 類似）

1. 全国的な徴税制度である大宝律令を確立させるために、中国から法制度の専門家を招いて政治改革を推進した。
2. 日宋貿易を円滑に進めるために、大輪田泊のような港湾施設を整備して中国との経済的な結びつきを重視した。
3. 中国の皇帝から倭の王としての正当性を認められることで、国内の諸勢力に対する支配力を強化しようとした。
4. 隋の皇帝に対して対等な立場での外交を求め、小野妹子を派遣して「日出づる処の天子」という国書を届けさせた。

問5　弥生時代、ムラ同士の争いに備え、集落の周囲に深い濠（ほり）や柵を巡らせた集落が見られるようになりました。このような特徴を持つ集落の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2022年 沖縄県公立入試 類似）

1. 門前町
2. 竪穴住居
3. 環濠集落
4. 高床倉庫

問6　表面に当時の生活の様子や動植物、流水文などの模様が描かれ、上部に「鈕（ちゅう）」と呼ばれる持ち手のような部分がついている、弥生時代の祭祀用青銅器の名称は何か。（2026年 新潟県公立入試 類似）

1. 埴輪
2. 銅戈
3. 銅鐸
4. 銅矛

問7　弥生時代には青銅器と鉄器がほぼ同時に日本列島へ伝わりました。それぞれの金属器が果たした役割の違いについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. 鉄器は定期市での取引を円滑にするために使われ、青銅器はイスラム教の礼拝の道具として使われた
2. 青銅器は加工のしやすさを活かして農具や工具として普及し、鉄器は主に祭りの道具として使われた
3. 青銅器は前方後円墳に埋葬するための副葬品として作られ、鉄器は神社の建築のために使われた
4. 鉄器は鋭さや硬さを活かして農具や武器などの実用に供され、青銅器は主に祭りの道具として使われた

問8　大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。（2021年 岡山県公立入試 類似）

1. 前方後円墳
2. 環濠集落
3. 竪穴住居
4. 高床倉庫

問9　「漢書」地理志や「魏志」倭人伝などの中国の歴史書には、倭の女王である卑弥呼や、それ以前の倭の小国の王が、中国の皇帝に使者を送ったことが記されています。このような古代の日中外交において、日本の支配者が中国の皇帝から称号を授かろうとした主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮崎県公立入試 類似）

1. 中国の皇帝と対等な立場で軍事同盟を結び、高句麗や新羅を共同で攻撃するための約束を取り付けるため。
2. 中国国内でのキリスト教の布教を許可してもらい、宗教的な指導者としての地位を確立するため。
3. 中国の強力な武力や権威を背景に、日本国内の他の勢力に対して自らの支配の正当性を示すため。
4. 中国の皇帝から直接的に領土を譲り受け、日本列島を中国の行政区画の一部として統治するため。

問10　弥生時代に大陸から伝わった技術や文化が、当時の社会に与えた影響を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 青銅器が実用的な農具として普及したことで、開墾が進み全国的な統一国家が誕生した。
2. 稲作の普及により食料の蓄えが可能になり、貧富の差や集団をまとめる王が現れた。
3. 狩猟や採集がより効率的になり、人々は移動を繰り返しながら竪穴住居に住んだ。
4. 巨大な前方後円墳を築くための高い土木技術が伝わり、各地に大規模な古墳が作られた。

問11　中国の歴史書『魏志倭人伝』の中で、邪馬台国の女王が即位した経緯や背景について説明した一節があります。その内容として最も適切な説明を次から選びなさい。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. それまでの世襲制を廃止し、中国の皇帝による直接的な任命によって、最も外交能力の高い女子を王とした。
2. 大規模な干ばつや飢饉が続いたため、農業の神に仕える特別な血筋を持つ女子を王とした。
3. もともと男子を王としていたが、国の中が乱れて数年も互いに攻め合ったため、一人の女子を王とした。
4. 仏教の教えを広めることで民衆の心を安定させるため、優れた徳を持つ女子が大陸から招かれて王となった。

問12　1世紀に倭の奴国の王が中国の後漢へ使者を送り、光武帝から金印を授かった背景として、当時の小国の王たちの目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 中国からの軍事支援を直接受け、近隣諸国を武力で一気に統一しようと考えたため。
2. 遣隋使や遣唐使のように、進んだ律令制度を学び取り、日本独自の憲法を制定するため。
3. 中国の皇帝から地位を認められることで、自国の権威を高め、周囲の国々に対して有利に立つため。
4. 仏教などの新しい宗教を中国から導入し、国民の精神的な団結を図るため。